

リモコンリビング扇風機

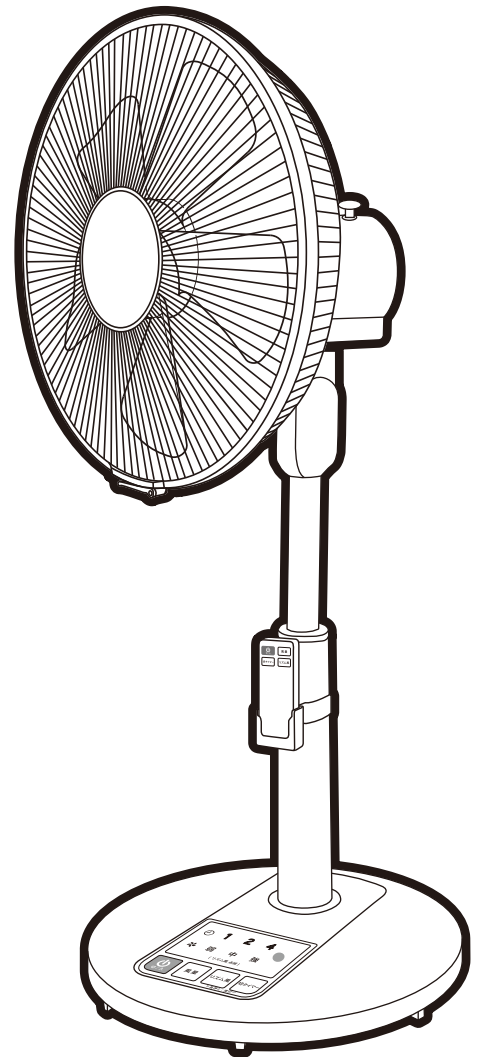
型番

DR-J120N

[1・2・4時間切タイマー][リモコン付]
[羽根サイズ30cm][減灯モード]

保証書付

このたびは本製品をお買上げいただき誠にありがとうございます。
この取扱説明書をよくお読みの上正しく安全にご使用ください。
お読みになったあとは保証書は「お買上げ日・販売店名」などの記入を確かめ取扱説明書とともに大切に保管してください。
また、本製品は家庭用として作られています。ご使用前に、必ず「安全上のご注意」をお読みください。






もくじ

安全上のご注意	1-2
各部の名称	3
使い方	3
組み立て方	4-5
操作の仕方	6-7
お手入れと保管	8
長年ご使用の製品はよく点検を	9
長期使用製品について	9
アフターサービス	10
仕様	10
保証書(持込修理)	11





- イラストと実際の製品は多少異なる場合があります。
- 本製品は日本国内専用です。海外では使用できません。
FOR USE IN JAPAN ONLY.

安全上のご注意





- ご使用前に、「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しく安全にお使いください。
- ここに示した注意事項は、あなたや他の人々への危害や財産の損害を未然に防止するため、必ずお守りいただかなければならないことを説明しています。また注意事項は、危険や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすることにより生じると想定される内容を[危険][警告][注意]の3つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

	危険	取り扱いを誤ると死亡または重傷を負う可能性が高い内容を示します。
	警告	人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
	注意	人が傷害を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容を示します。

絵表示の例

-   このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。具体的な内容は図記号の中や文章で示します。
-   このような絵表示は、必ず実行しなければならない内容です。具体的な内容は図記号の中や文章で示します。

※お読みになったあとは、ご使用になる方がいつでもお読みいただける場所に必ず保管してください。

 危険	
 <p>絶対に分解や修理・改造をしない</p> <ul style="list-style-type: none"> ●発火や異常動作して感電・災害・ケガにつながる恐れがあります。 <p>分解禁止</p>	 <p>傷んだ電源プラグや電源コードは、絶対に分解・修理・改造をしない</p> <ul style="list-style-type: none"> ●ショートなどによる火災や感電の原因になります。破損したときはただちにご使用を中止し、販売店または当社サービスセンターにご相談ください。 <p>分解禁止</p>
 <p>湿気の多いところや水のかかるところへの設置は避け、水につけたり、水をかけたりしない</p> <ul style="list-style-type: none"> ●ショートなどによる火災や感電の原因になります。 <p>水ぬれ禁止</p>	

 警告	
 <p>AC100V以外では使用しない</p> <ul style="list-style-type: none"> ●発熱による火災・感電の原因になります。 	 <p>髪をガードに近づけすぎない</p> <ul style="list-style-type: none"> ●髪が巻き込まれてケガをする恐れがあります。
 <p>コンセントや配線器具の定格を超える使い方をしない(延長コード・電源タップ・タコ足配線などの状態で使用しない)</p> <ul style="list-style-type: none"> ●他の機器と併用したり、定格を超えたりすると分岐コンセント部が異常発熱して発火する恐れがあります。 	 <p>本体の上に布類や衣類をかけて使用しない</p> <ul style="list-style-type: none"> ●故障の原因になります。
 <p>お子さまや意思表示が困難な方に使用させたり、乳幼児の手が届くところで使用したりしない</p> <ul style="list-style-type: none"> ●感電やケガの恐れがあります。 	 <p>ガードの中や可動部へ指などを入れない</p> <ul style="list-style-type: none"> ●ケガをする恐れがあります。
 <p>羽根・ガードをつけずに高さ調節ボタンを押したり、モーターを運転させたりしない</p> <ul style="list-style-type: none"> ●ケガをする恐れがあります。 	 <p>電源プラグを濡れた手で抜き差ししない</p> <ul style="list-style-type: none"> ●感電の原因になります。 <p>濡れ手禁止</p>

安全上のご注意

警告



プラグを
抜く

お手入れ・収納などをする際は、
電源プラグをコンセントから抜く
●予期せぬ要因で動作し、ケガ・感電の原因に
なります。



プラグを
抜く

異常時（大きな騒音や振動など）は、運転を
中止して電源プラグを抜く
●お買上げの販売店または当社サービスセンタ
ーにご相談ください。
●異常のまま運転を続けると故障・感電・火災の
原因になります。



梱包用ポリ袋などは、幼児の手の届かない
ところに保管する
●被るなどすると、口や鼻をふさぎ、窒息の原因になります。

注意



使用中（羽根の回転中）に、ガードを持って
上下・左右に風向きを変えない
●ガードを持って操作すると、羽根がガードにあたる
場合があり、羽根の破損や、ケガの原因になります。



運転中に電源プラグをコンセントから
抜かない
●感電・ショート・故障の原因になります。



次のような場所、環境では使用しない
故障の原因になります
●屋外
●水がかかるところや温度が高いところ
●ホコリや金属片の多いところ
●油や薬品のかかるところ
●ガスレンジや引火性スプレーのあるところ
●火気など熱源に近いところ
●直射日光のあたるところ
●異常な高温・低温などの環境



電源コードや電源プラグの損傷に
つながる次のようなことはしない
(傷付ける・加工する・熱器具に近づける・
無理に曲げる・ねじる・引っ張る・束ねた
状態で使用する・重いものをのせる など)
●ショートなどによる感電や発火の原因になりま
す。電源アダプターや電源コードが破損したと
きは、ただちにご使用を中止し、当社サービスセ
ンターにご相談ください。
※電源コードを束ねている結束バンドは必ず外し
てご使用ください。



水平でない場所や不安定な場所に置かない
●故障や事故、ケガの恐れがあります。



転倒や落下による羽根破損に注意する
●本体の転倒や落下により羽根が破損する恐れが
あります。使用中は十分にご注意ください。



本体の隙間にピンや針金などの金属物や
異物を入れない
●感電や異常動作して、ケガや故障する恐れがあります。
●異物が入ったときは、使用を中止しお買上げの販売
店または当社サービスセンターにご相談ください。



カーテンなどを吸い込んだり、首振りか
さまたげられたりしない安定した場所で
使用する
●予期せぬ事故につながる恐れがあります。



スプレー（殺虫剤、整髪料、掃除用洗剤など）
をかけない
●変質・破損する恐れがあります。



犬や猫など、ペットがいる部屋で
使用するときには十分注意する
●ペットが本体やコードを傷め、火災につながる
恐れがあります。



風を長時間、直接身体にあてない
●健康を害することがあります。



洗濯物の乾燥にご使用される際は、
洗濯物が飛ばないようにしっかり固定する
●予期せぬ事故につながる恐れがあります。



電源コードや電源プラグが傷んでいる場合、
ゆるんだコンセントで差し込みが不完全な
場合は使用しない
●ショートなどによる感電や発火の原因になります。
※電源プラグは根元まで確実に差し込んでください。



製品は定期的にお手入れをする
●ホコリや汚れがたまると、発火・発煙などに
つながる恐れがあります。



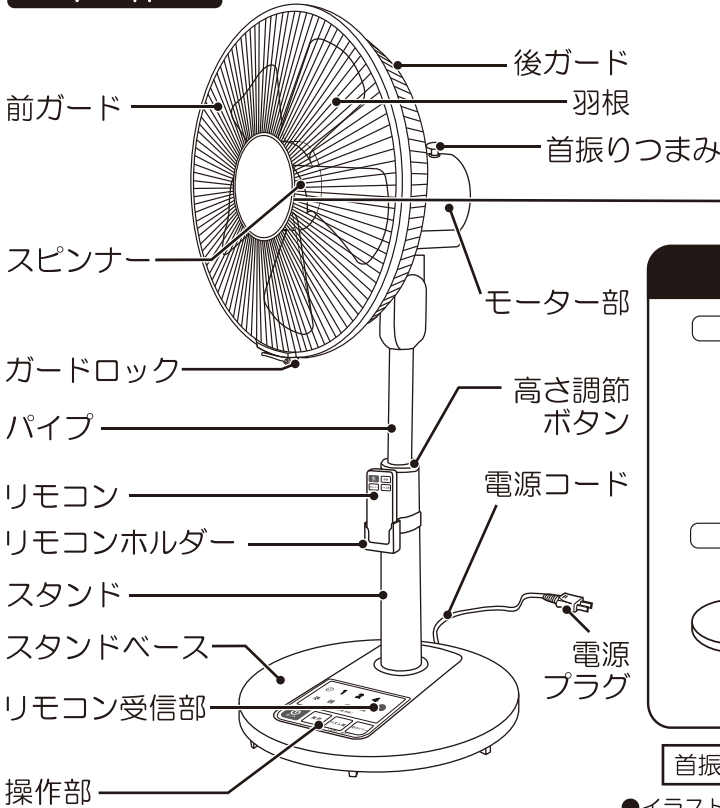
過度な角度調節をしない
●変形・破損する恐れがあります。



電源プラグを抜くときは電源コードを
持たずに必ず先端の電源プラグを持って
引き抜く
●電源コードが断線してショートなどによる
感電や発火の原因になります。

各部の名称

本体



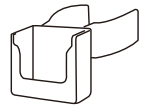
ガード止めナット
※本体に装着しています。

付属品

リモコン



リモコンホルダー



リチウム電池 (動作確認用) × 1

型番：CR2025



付属の電池は工場出荷時に同梱していますので自己放電のため、寿命が短くなっている場合があります。操作しにくい場合は、電池を交換してください。

首振り角度 左右(自動)約80~90度

●イラストと実際の製品は多少異なる場合があります。

使い方



使用中(羽根の回転中)に、ガードを持って上下・左右に風向きを変えない

●ガードを持って操作すると、羽根がガードにあたる場合があり、羽根が破損し、ケガをする原因になります。

高さ調節の仕方

- 図のように片手でパイプを持ち、もう片方の手で高さ調節ボタンを押しながら、パイプの高さを調節してください。

※高さを上げる場合、ボタンを押している間はロックがされません。

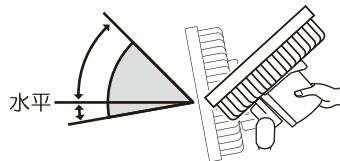


風向調節の仕方

運転を停止して羽根が止まっていることを確認してからスタンド部を軽く押さえて、モーター部を上下・左右に動かしてください。

- カチカチと音が出る範囲内で調節できます。

可動範囲(手動)



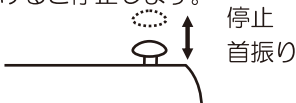
上向き約45度・下向き約10度



左右最大約36度

首振りの仕方

- 首振りつまみを下へ押しと首振りを開始し、上へ引き上げると停止します。



組み立て方

！
お願い

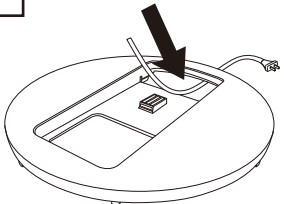
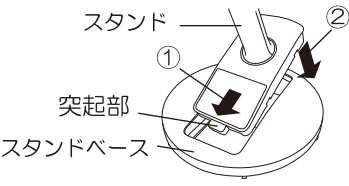
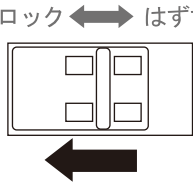
- 梱包部材は製品を保管するとき、必要となりますので、捨てないでください。
- 羽根に貼り付けている「注意シール」は、はがさないでください。
事故防止のために法律で定められた表示です。
- ガード止めナットとスピナーは使用中に外れないように、しっかり締め付けてください。
- 羽根を付けずにモーターを運転させないでください。温度過昇防止装置が働かなくなり、ヤケドやケガをする恐れがあります。
- スタンドベースを取り付けずに、運転させないでください。

「注意シール」



1 スタンドベースとスタンドを組み立てる

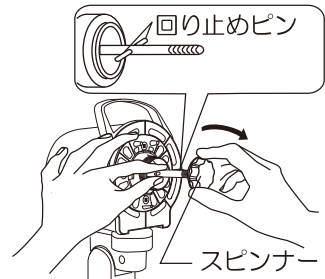
- 組み立て前はスタンドを必ず横向きで置いてください。
- スタンドとスタンドベースを組み立ててから、後ガード、羽根、前ガードを取り付けてください。

<p>1</p>  <p>平らな安定した場所にスタンドベースを置き、電源コードをベースの「後部穴」に通してください。</p>	<p>2</p>  <p>スタンド 突起部 スタンドベース</p> <p>①スタンドベースにスタンドの「突起部」を差し込みます。 ②スタンドをスタンドベースに「カチッ」と音がするまで押し込みます。</p>	<p>3</p>  <p>ロック ←→ はずす</p> <p>スタンドベース裏側のストッパーを「ロック」の位置に合わせてください。</p>
-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

※スタンドをスタンドベースに差し込むとき、高さ調節ボタンを押さないようご注意ください。
スタンドをスタンドベースから外す場合は、「お手入れと保管」のページをご覧ください。

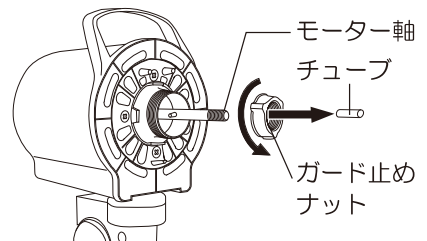
2 スピナーを外す

- 片方の手で回り止めピンを押さえて回らないようにして、もう片方の手でスピナーを時計回りに回して外してください。



3 チューブを外し、ガード止めナットを外す

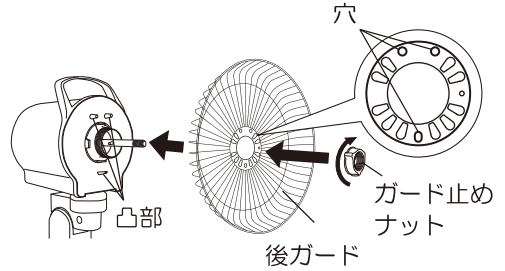
- チューブ（モーター軸のさび防止用）は羽根を取り付ける前に、前方に引き抜いて外してください。
 - ガード止めナットを反時計回りに回して外してください。
- ※ガード止めナット、スピナー、チューブは保管の際、モーター軸に装着してください。



組み立て方

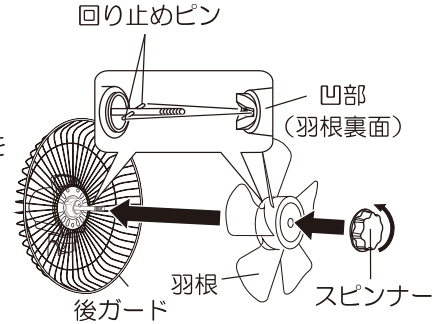
4 後ガードを取り付ける

- 後ガードの穴をモーター部前面の凸部に差し込み、ガード止めナットを時計回りに回して、ぐらぐらしないように確実に締め付けてください。



5 羽根を取り付ける

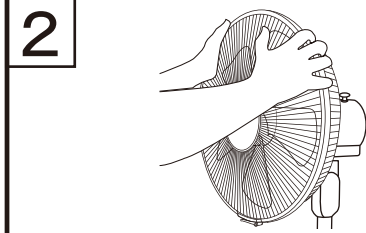
- モーター軸の回り止めピンと羽根裏面の「凹部」の向きを合わせて、羽根をモーター軸の奥まで差し込み羽根を押さえながら、スピナーを反時計回りに回して、ぐらぐらしないように確実に締め付けてください。



6 前ガードを取り付ける

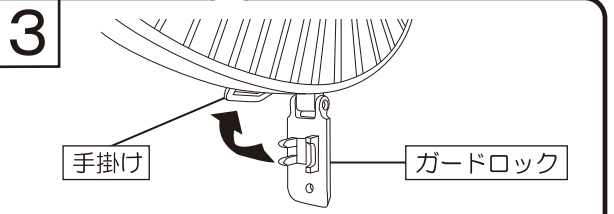


1 前ガードの「フック」を後ガードの「合わせマーク」に合わせてはめ込みます。

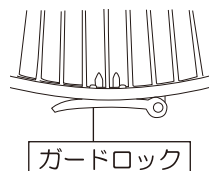


2 前ガードを後ガードに被せるように上から順に前ガードを押さえながら、前ガードの全周を確実にはめ込んでください。

- ⚠ 前ガードをはめ込むときは力を入れすぎない
- ガードが変形する恐れがあります。



3 ガードロックを強く押し込んで右図の位置になるように固定してください。「パチン」と音がするまで確実に押し込んでください。



操作の仕方

操作部

- 運転するときは、最初に「切/入」ボタンを押してください。
- 運転中に停電したり、電源プラグを抜いたりした場合は、「切」の状態になりますので、初めから操作をやり直してください（運転開始直後の約2秒間は、「中」で運転し、その後自動的に「弱」になります）。
- 操作部の一部とスタンドの一部が温かくなりますが、マイコンなどの電力消費によるもので故障ではありません。そのまま続けてご使用ください。



※安全と節電のため電源プラグをコンセントから抜いてください。

運転をしていなくても、約1Wの電力を消費します。

リモコン受信部



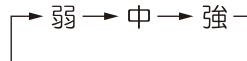
「切/入」ボタン

「切/入」ボタンを押すと運転を開始します。もう一度押すと停止します。



「風量」ボタン

「風量」ボタンを押すと、風量が順送りで変わります。表示ランプを見ながら操作してください。



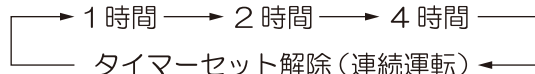
風量



「切タイマー」ボタン

「切タイマー」ボタンを押すとタイマー時間が順送りで変わります。表示ランプを見ながら操作してください。

切タイマー



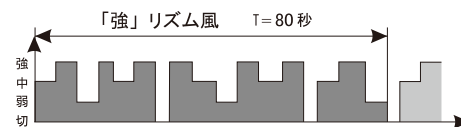
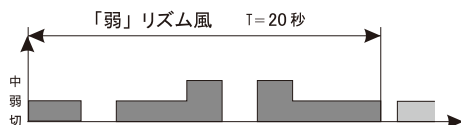
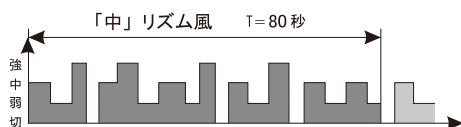
- 時間の経過とともに表示ランプが変わり、残り時間の目安を表示します。
- 設定時間に達しますと、全ての表示ランプが消え自動的に運転が停止します。

リズム風

「リズム風」ボタン

「リズム風」ボタンを押すと、リズム風の設定と解除ができます。

リズム風運転中は、風量表示ランプが点滅し、各風量設定ごとに、風がリズムミカルに切り替わります。
※運転時に羽根が止まる場合があります。



操作の仕方

同時に
長押し3秒



「長押し：滅灯」

滅灯の仕方(本体操作のみ)

- 「リズム風」ボタンと「切タイマー」ボタンを同時に3秒以上長押しすると、表示ランプの明るさが暗くなります。
 - 就寝時にオススメです。
 - 元の明るさに戻す場合は、再び「リズム風」ボタンと「切タイマー」ボタンを長押ししてください。
- ※電源を切り、再度電源を入れると元の明るさに戻ります。

メモリー機能について

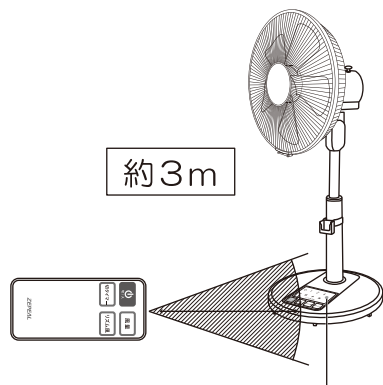
- 風量の設定を機能停止後も記憶保持している機能です(タイマー時間はメモリーされません)。
- 電源プラグを抜くとメモリーは解除されます。

リモコン

リモコンの送信部を本体のリモコン受信部に向けて、「切/入」ボタンを押して操作してください。

- リモコンの使用できる範囲は約3mです。
- ※リモコンホルダーはスタンドに取り付けてください。

約3m



リモコン
受信部



注意

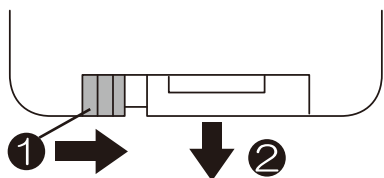
- リモコンの送信部に傷を付けないでください。
- リモコンの操作ボタンを2個以上同時に押さないでください。
- リモコンを落としたり、踏んだり、液状のものをかけたりしないでください。

※次のところではリモコンの操作ができないことがあります。

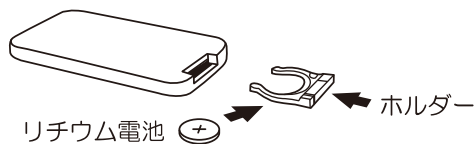
- 本体のリモコン受信部とリモコンの間に障害物があるところ。
- インバーター照明器具などを使用しているところ。
- 本体のリモコン受信部に直射日光や照明器具などの強い光が当たるところ。

リモコン電池の入れ替え(リチウム電池:CR2025)

- 1 リモコン裏側の下部にあるホルダーをツメで①を押しながら、②の方向へ引いてください。



- 2 付属のリチウム電池(CR2025)の+を上にしてホルダーに乗せ、「カチッ」と音が鳴るまでホルダーを押し込みます。



お願い

- 動作しにくくなった場合は、新しい電池と交換してください。
- 液もれによる故障の恐れがあるため、長期間使用しないときは電池を取り出してください。
- 液もれが起きた場合は、液をよく拭き取ってから新しい電池を入れてください。
- 使用済みの電池は、お住まいの地域のゴミ分別方法に従って廃棄してください。
- 電池の「+・-」を間違えないように正しく入れてください。



注意

電池を火の中に入れて、加熱・分解・改造をしない

- 発熱・破裂による液もれやケガの原因になります。

リモコンや電池は乳幼児の手の届くところに置かない

- 電池の誤飲の原因になります。万一、電池を飲み込んだ場合は、ただちに医師に相談してください。

お手入れと保管


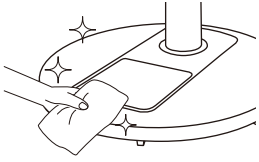
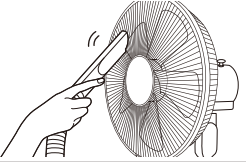


羽根・ガードをつけずに高さ調節ボタンを押したり、モーターを運転させたりしない

- ケガをする恐れがあります。
- 電源プラグを濡れた手で抜き差ししない
- 感電の原因になります。
- お手入れ・収納などをする際は、電源プラグをコンセントから抜く
- 予期せぬ要因で動作し、ケガ・感電の原因になります。

- 羽根・ガード（前・後）にホコリが多量に付着していると異常音・振動・モーターの過熱の原因になります。組み立て方と逆の順序で分解し、お手入れしてください。
- ガードが正面に向かない場合は無理に戻さず、自動首振りでも正面に向けてください。

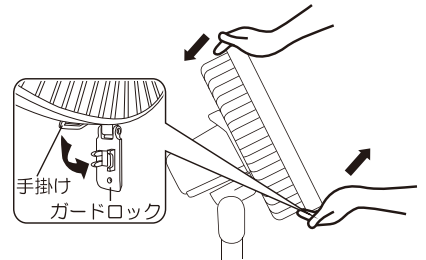
お手入れについて

電源プラグ		長時間で使用になると、電源プラグとコンセントの間にホコリや水分が付着することがありますので、電源プラグを抜き、乾いた布で拭き取ってからご使用ください。
本体		汚れがひどいときは薄めた中性洗剤を染み込ませた柔らかい布で拭いてから、乾いた布で拭き取ってください。シンナーやベンジンで拭かないでください。
ガード・羽根		ホコリは掃除機で吸い取ってください。

※水や中性洗剤以外では拭かないでください。樹脂や塗装部分が変色、変質する恐れがあります。
 ※殺虫剤、整髪料、掃除用洗剤などのスプレーをかけないでください。破損・変質の原因になります。

前ガードの外し方

図のようにガードロックを外し、前ガードを上から押さえ、手掛けを手前に強く引きます。

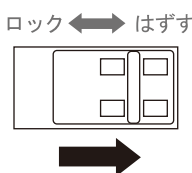


前ガード・ガードロックは、運転中に外れないように固定しています。外すときに少しかたく感じますが、そのまま強く手前に引いてください。

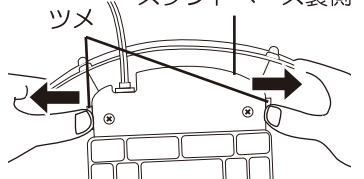
ベースの外し方

- 1 スタンドベース裏側のストッパーを「はずす」の位置に合わせてください。【図1】
- 2 ツメを図のように両手の指で同時に外側へ広げながら、スタンドベース部を手前に引くとスタンドベース部が外れます。【図2】

【図1】



【図2】



《保管について》

- 〈お手入れについて〉の方法に従って、お手入れしてください。
- モーター軸の汚れを取ってミシン油をうすく塗り、チューブを被せてください(さびの防止)。
- 梱包ケースに納め、湿気の少ないところに保管してください。

長年ご使用の製品はよく点検を

★こんな症状はありませんか？

- 電源を入れても運転しない。
- 羽根が回っても回転が遅く、不規則。
- モーター部が異常に熱い。
- 異常な音がする。
- コゲくさいニオイがする。

★異常があれば

ご使用中止！！
すぐに電源プラグを抜いて事故防止、モーターの焼損防止のために必ず販売店にご相談ください。

長期使用製品について

※本製品は、長期使用製品安全表示制度に基づいて表示しています。

【本体への表示内容】

※経年劣化により危害の発生が高まる恐れがあることを注意喚起するために電気用品安全法で義務付けられた以下の表示をしています。



【製造年】（本体に西暦4桁で表示してあります）

【設計標準使用期間】 6年

設計上の標準使用期間を超えて使用されますと、経年劣化による発火・ケガなどの事故に至る恐れがあります。

【設計上の標準使用期間とは】

※運転時間や温湿度など、標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。

※設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また、偶発的な故障を保証するものではありません。

■標準的な使用条件 日本産業規格(JISC9921-1)及び
(社)日本電機工業会自主基準 HD-116-3 による

環境条件	電圧	単相交流 100V
	周波数	50Hz/60Hz
	温度	30℃
	湿度	65%
	設定条件	標準設置（製品の取扱説明書による）
負荷条件		定格負荷（風速）（製品の取扱説明書による）
想定時間など	1日あたりの使用時間	8(h/日)
	1日使用回数	5(回/日)
	1年間の使用日数	110(日/年)
	スイッチ操作回数	550(回/年)
	首振り運転の割合	100(%)

●「経年劣化」とは

長期にわたる使用や放置に伴い生ずる劣化のことです。

アフターサービス

修理・お手入れ・ご使用方法などについては、お買上げの販売店または当社サービスセンターへご相談ください。

- ①この取扱説明書には保証書が付いています。お買上げの際に販売店より必ず保証欄の「お買上げ年月日」と「販売店印」の記入をお受けください。
- ②保証期間はお買上げ日より1年です。その他詳細は保証書をご覧ください。
- ③保証期間経過後の修理について、修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により、有料修理を致します。詳しくはお買上げの販売店にご相談ください。
- ④本製品の補修用性能部品の最低保有期間は製造打切後8年です。この期間は経済産業省の指導によるものです。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

※修理の部品は部品共有化のため、一部仕様や外観色を変更することがあります。


★個人情報の取り扱いについて

株式会社電響社は、お客様よりご提供いただいた個人情報について、適正な管理を行い、修理業務を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、お客様の同意が無い限り、第三者への開示または提供は致しません。


仕 様

定格電圧	AC100V
定格周波数	50/60Hz
消費電力(強風時)	36W/37W
製品質量(約)	2.9kg

- 製品の品質向上のため、予告なく仕様を変更する場合がございます。

 株式会社 電響社

サービスセンター（製品の使い方や修理などに関するお問合せ）

 **0120-070-440** [受付時間] 10:00～12:00・13:00～17:00
（土曜、日曜、祝日、当社休業日を除く）

住所：〒601-8347 京都府京都市南区吉祥院観音堂南町1番57号（電響社サービスセンター） FAX:075-681-0886